

2014年3月7日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（ガイアナ）
赤十字社救急車整備プロジェクト署名式

3月4日、ガイアナにて、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ガイアナ赤十字社救急車整備計画」の署名式が行われました。本件を通してガイアナ赤十字社は、供与限度額 61,478 米ドルの草の根無償資金を利用し、災害時に同国の人命救助や応急処置の改善に貢献できることが期待されます。

本式典は、手塚義雅大使及びガイアナ赤十字社ドロティー・フレーゼル総裁をはじめ、ベリ・ラムサラン保健大臣出席のもと行われました。

手塚大使は、挨拶の中で「本件の目的はガイアナ赤十字社が提供するサービスを改善することであり、赤十字社は災害時及び応急処置を提供するため、本件を実施することは特に重要である。また、彼らが提供するサービスの質も改善することができ、人命救助に貢献する。本件はベーシック・ヒューマン・ニーズにふさわしい案件であり、特に日・カリブ交流年にあたるこの年に、草の根無償を通じて支援できたことを嬉しく思う。」旨述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でガイアナに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）